

# USB ストレージ編

---

ファイルサーバの設定 .....	1
------------------	---

# ファイルサーバの設定

## USB ストレージデバイスを使用した利用例

本製品はUSBストレージデバイスを接続することでファイルサーバとして使用することが出来ます。また、接続したUSBストレージデバイスをHTTPサーバとしてインターネットに公開することも出来ます。

ここでは本製品にUSBストレージデバイスを接続して使用方法について説明します。

### USB ストレージデバイスを使用する

本製品にUSBストレージデバイスを接続するとファイルサーバとして機能します。

ここではUSBストレージデバイスを利用するための概要をまとめます。

本製品にUSBストレージデバイスを接続します。

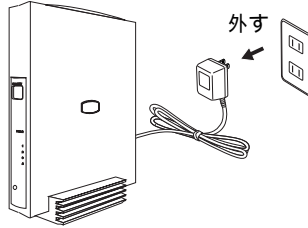
USBストレージデバイスのパーティションを作成し、フォーマットします。

ワークグループの設定をします。

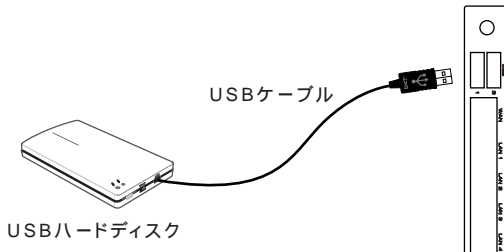
ユーザーアカウントの作成をします。

## BRC-14VへのUSBストレージデバイスの取り付け

- 1 BRC-14V電源アダプタを取り外し、BRC-14Vの電源を完全に切ります。USBストレージデバイスの電源が切れていることを確認します。



- 2 USBストレージデバイスを本製品に接続します。USBストレージデバイスに付属のUSBケーブルを使用して、本製品のUSBポートにハードディスクを接続します。



- 3 USBストレージデバイスの電源を入れます。

### **!** ご注意

本製品はUSBストレージデバイスのバスパワー動作はサポートしておりませんので、USBストレージデバイスは付属のACアダプタを使用するなどしてセルフパワーで動作させてください。

- 4 本製品の電源を入れてください。

次にBRC-14VからUSBストレージデバイスのパーティションの設定を行います。

## パーティションの作成とフォーマット

USBストレージデバイスを接続したら、パーティションの作成とフォーマットを行う必要があります。ここではパーティションの作成とフォーマットの手順を説明します。

### パーティションの種類

パーティションの種類には「プライマリパーティション」、「拡張パーティション」、「論理パーティション」があります。

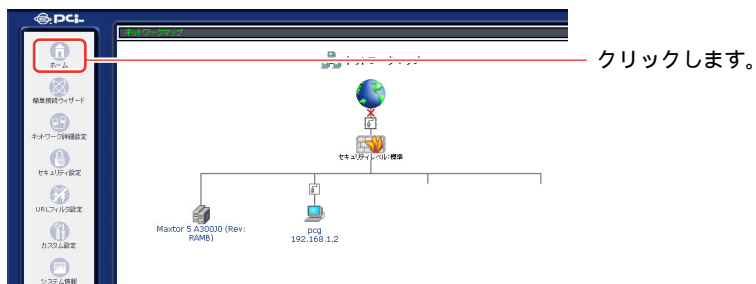
「プライマリパーティション」は、1つのハードディスクに最大4個まで作成可能です。「拡張パーティション」はそれ自体ではドライブとして認識されません。ただし「拡張パーティション」内に「論理ドライブ」を複数作成することができます。（作成できる論理ドライブ数は最大11個までです。）

#### **!** ご注意

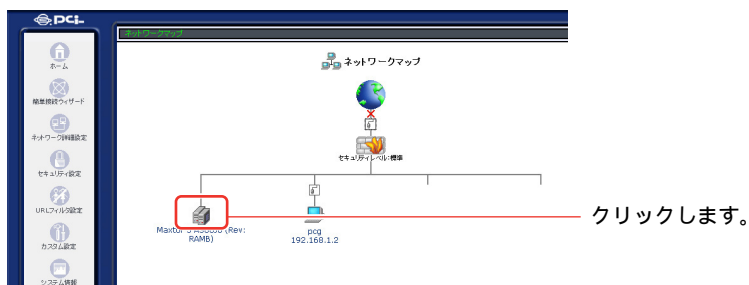
- ・ 本製品のフォーマット方法でEXT2を選択する場合は、パーティションサイズを137438MB（137GB）以下でご使用ください。137GB以上のパーティションをご利用の場合は、FAT32形式でフォーマットをご使用ください。
- ・ ドライブ文字はUSBストレージデバイスをマウント時（接続したまま本商品を再起動した場合も含む）に自動的に基本領域、拡張領域の順に割り振られます。そのため、基本領域で割り当てられたドライブ番号（A,B など）を先に削除した場合や、先頭または途中にある未領域にドライブを割り当てた場合、ドライブ文字が入れ替わることがあります。領域を削除する場合は最後の領域から削除するようにして下さい。
- ・ 12個以上の論理パーティションがあるUSBストレージデバイスを接続した場合、12個目以降の論理パーティションをファイルサーバ機能で使用することはできません。

## パーティションの作成

- 1 サイドバーから [ホーム] アイコンをクリックします。



- 2 接続されたデバイスが [ネットワークマップ] 画面に表示されます。デバイスのアイコンをクリックします。



- 3 [ディスク情報]画面が表示されます。[パーティション]欄に接続されているハードディスクのパーティション情報が表示されます。

 ディスク情報

**ディスク情報**

サイズ:	279.4G
タイプ:	usb-storage
詳細:	Maxtor 5 A30000 (Rev: RAMB)
ステータス:	使用中

**パーティション**

共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	操作
未使用の領域			279.4G	---	<a href="#">詳細</a>

ボタンをクリックすると、ステータス表示を更新します。

戻る 表示の更新 アンマウント

## **!** ご注意

[詳細]に表示されるハードディスク名はご使用になられているハードディスクによって変わります。マニュアルと同じ表記になるとは限りませんのでご注意ください。

4 [パーティション] 欄には以下の情報が表示されます。

### 共有名

ネットワーク上で表示される共有ドライブ名です。共有名はBRC-14Vホスト名とパーティション作成時に割り当てられたドライブ文字から自動的に作成されます。

### タイプ

パーティションのフォーマット形式です。Windows FAT32、FAT16またはLinuxのいずれかが表示されます。

### ステータス

パーティションの現在の状態が表示されます。フォーマット中はフォーマット状況が表示されます。[使用可]と表示されているパーティションがアクセス可能です。

### 容量

パーティションに割り当てられている容量です。

### 空き容量

パーティションの空き容量です。[容量] から [空き容量] を引いた分がパーティションの使用されている容量です。

### 操作

パーティションの操作を行います。

### ご注意

[共有名] に [未使用の領域] と表示されている部分はパーティションが作成されていないハードディスク領域です。

5 [未使用の領域] 欄から [追加] ボタンをクリックします。



ディスク情報

ディスク情報

サイズ: 279.4G  
タイプ: usb-storage  
詳細: Maxtor 5 A30010 (Rev: RAMB)  
ステータス: 使用可

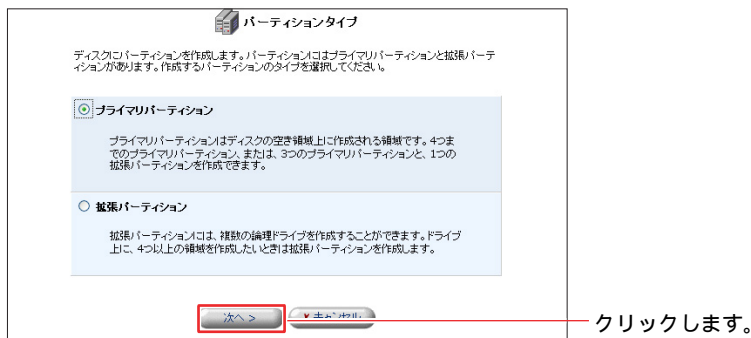
共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	操作
未使用の領域			279.4G	---	追加

ボタンをクリックすると、ステータス表示を更新します。

戻る 表示の更新 アップデート

追加をクリックします。

6 [パーティションタイプ] 画面が表示されます。作成するパーティションタイプを選択して [次へ] ボタンをクリックします。



パーティションタイプ

ディスクパーティションを作成します。パーティションにはプライマリパーティションと拡張パーティションがあります。作成するパーティションのタイプを選択してください。

プライマリパーティション

プライマリパーティションはディスクの空き領域上に作成される領域です。4つまでのプライマリパーティション、または、3つのプライマリパーティションと、1つの拡張パーティションを作成できます。

拡張パーティション

拡張パーティションは、複数の論理ドライブを作成することができます。ドライブ上に、4つ以上の領域を作成したいときは拡張パーティションを作成します。

次へ > 戻る

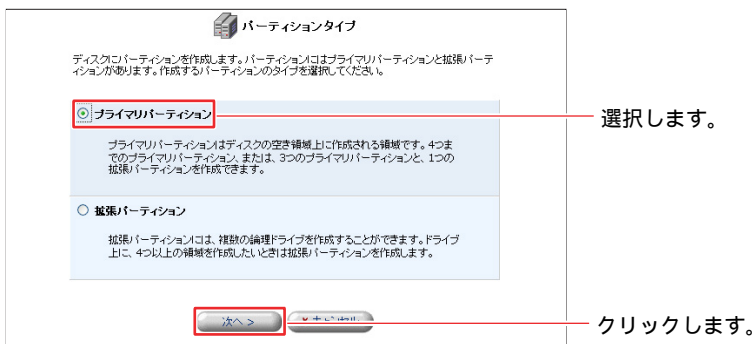
クリックします。

[プライマリパーティション] を選択した場合は、[プライマリパーティションの作成] に進みます。[拡張パーティション] を選択した場合は [拡張パーティションと論理パーティションの作成] に進みます。



## プライマリパーティションの作成

- 1 [パーティションタイプ] 画面で [プライマリパーティション] を選択して [次へ] ボタンをクリックします。



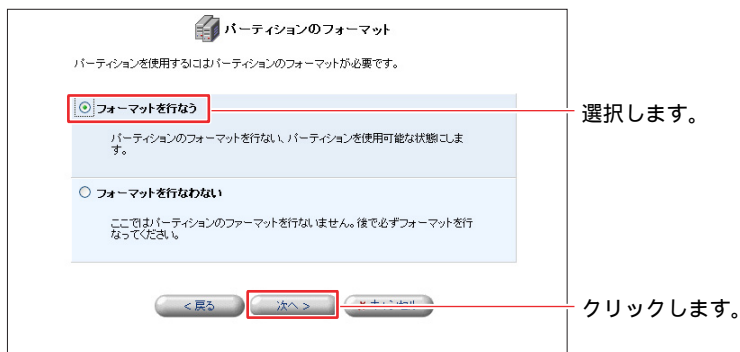
- 2 [パーティションサイズ] 画面が表示されます。[パーティションサイズ] に作成したいパーティションのサイズを入力して [次へ] ボタンをクリックします。パーティションサイズは最小サイズ～最大サイズの範囲で設定できます。



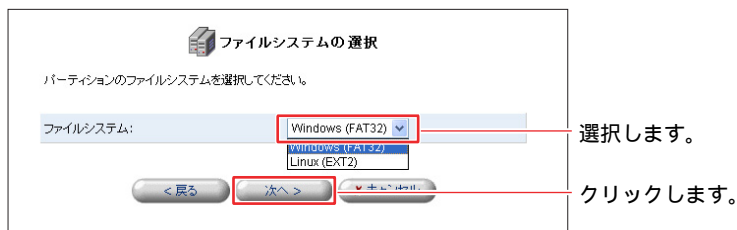
### **!** ご注意

本商品は 1GB=1024MB で計算します。

- 3 [パーティションのフォーマット]画面が表示されます。[フォーマットを行う]を選択して[次へ]ボタンをクリックします。



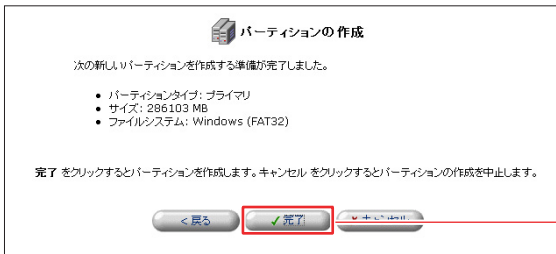
- 4 [ファイルシステムの選択]画面が表示されます。[ファイルシステム]からフォーマットに使用するファイルシステムを選択して[次へ]ボタンをクリックします。



### ! ご注意

本商品のフォーマット方法でEXT2を選択する場合は、パーティションサイズを137438MB(137GB)以下でご使用ください。137GB以上のパーティションをご利用の場合は、FAT32形式でフォーマットをご使用ください。

- 5 [パーティションの作成]画面が表示されます。[完了]ボタンをクリックします。



クリックします。

- 6 パーティションが作成され[ディスク情報]画面に戻ります。作成したパーティションの[ステータス]が[フォーマット中]と表示されているときはパーティションのフォーマットを行っていますので、ディスクにアクセスできません。[ステータス]が[使用可]になるまでお待ちください。



[使用可]になるまで待ちます。

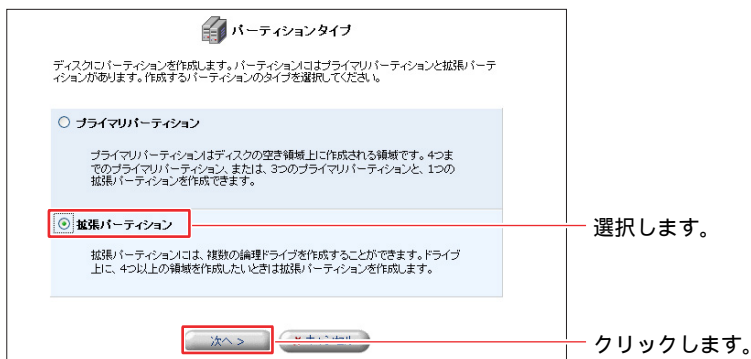
## ! ご注意

[ステータス]がフォーマットのまま変わらないときは、しばらく待ってから[表示の更新]ボタンを押してください。

- 7 [未使用の領域]が残っている場合は、同様の手順でさらに追加のパーティションを作成する事ができます。

## 拡張パーティションと論理パーティションの作成

- 1 [パーティションタイプ]画面で[拡張パーティション]を選択して[次へ]ボタンをクリックします。



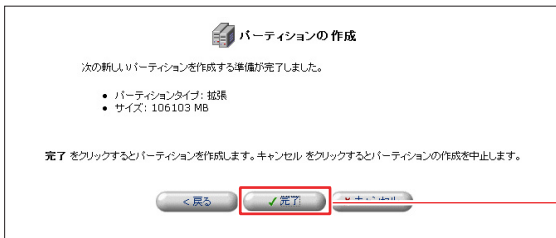
- 2 [パーティションサイズ]画面が表示されます。[パーティションサイズ]に作成したいパーティションのサイズを入力して[次へ]ボタンをクリックします。パーティションサイズは最小サイズ～最大サイズの範囲で設定できます。



### ! ご注意

本商品は 1GB=1024MB で計算します。

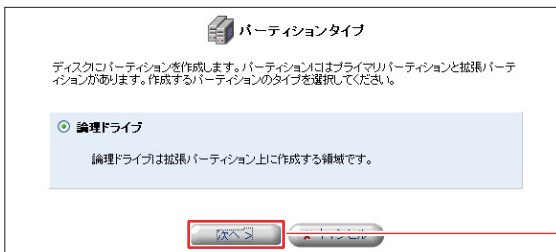
- 3 [パーティションの作成]画面が表示されます。[完了]ボタンをクリックします。



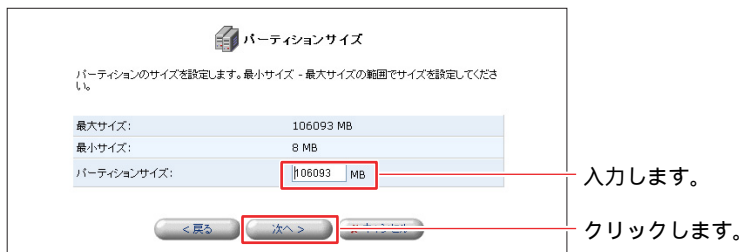
- 4 パーティションが作成され [ディスク情報]画面に戻ります。作成された [拡張パーティション]の [未使用の領域]欄から [追加]ボタンをクリックします。



- 5 [パーティションタイプ]画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックします。



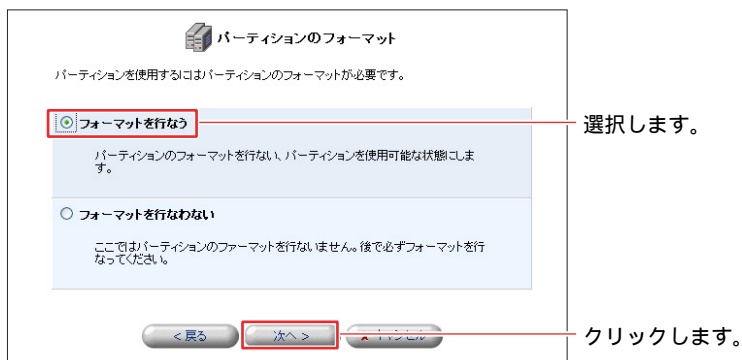
- 6 [パーティションサイズ]画面が表示されます。[パーティションサイズ]に作成したいパーティションのサイズを入力して[次へ]ボタンをクリックします。パーティションサイズは最小サイズ~最大サイズの範囲で設定できます。



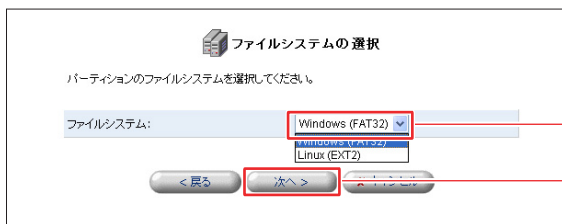
### ! ご注意

本商品は 1GB=1024MB で計算します。

- 7 [パーティションのフォーマット]画面が表示されます。[フォーマットを行う]を選択して[次へ]ボタンをクリックします。



- 8 [ファイルシステムの選択]画面が表示されます。[ファイルシステム]からフォーマットに使用するファイルシステムを選択して[次へ]ボタンをクリックします。



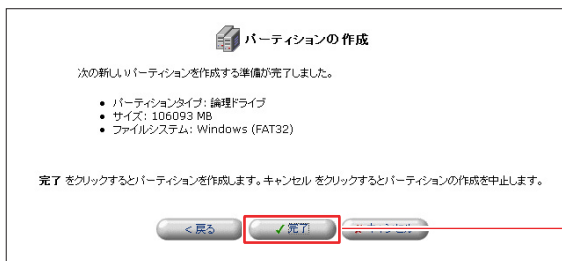
選択します。

クリックします。

### ! ご注意

本商品のフォーマット方法でEXT2を選択する場合は、パーティションサイズを137438MB(137GB)以下でご使用ください。137GB以上のパーティションをご利用の場合は、FAT32形式でフォーマットをご使用ください。

- 9 [パーティションの作成]画面が表示されます。[完了]ボタンをクリックします。



クリックします。

- 10 パーティションが作成され [ ディスク情報 ] 画面に戻ります。作成したパーティションの [ ステータス ] が [ フォーマット中 ] と表示されているときはパーティションのフォーマットを行っていますので、ディスクにアクセスできません。 [ ステータス ] が [ 使用可 ] になるまでお待ちください。



[ 使用可 ] になるまで待ちます。

## ! ご注意

[ ステータス ] がフォーマットのまま変わらないときは、しばらく待ってから [ 表示の更新 ] ボタンを押してください。

- 11 [ 拡張パーティション ] の [ 未使用の領域 ] が残っている場合は、同様の手順でさらに追加の論理パーティションを作成することができます。



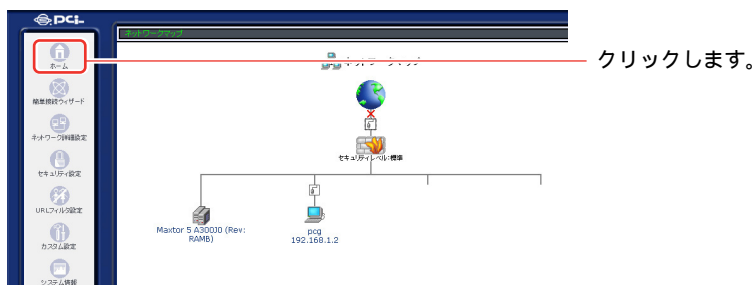
## フォーマット済みのUSBストレージデバイスを接続する場合

本製品にフォーマット済みのハードディスクを接続する場合は以下の点にご注意ください。

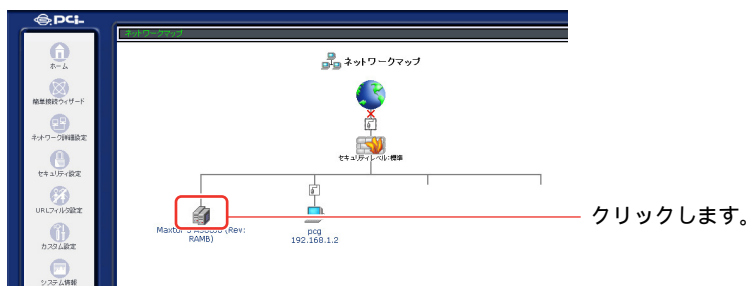
本製品がサポートしているハードディスクのフォーマットはFAT16,FAT32,EXT2のみです。それ以外のフォーマットは使用できませんのでコンピュータに接続してフォーマットしなすか、BRC-14V上でフォーマットしてください。

ここではNTFSでフォーマット済みのUSBストレージデバイスをBRC-14Vに接続してフォーマットするときの手順について説明します。

- 1 P2の手順でUSBストレージデバイスをBRC-14Vに接続します。
- 2 サイドバーから [ ホーム ] アイコンをクリックします。



- 3 接続されたデバイスが [ ネットワークマップ ] 画面に表示されます。デバイスのアイコンをクリックします。



- 4 [ディスク情報]画面が表示されます。[パーティション]に接続されているハードディスクのパーティション情報が表示されます。NTFSでフォーマットされているパーティションは「共有名」が「未サポート」と表示されます。



「未サポート」と表示されます。

### ! ご注意

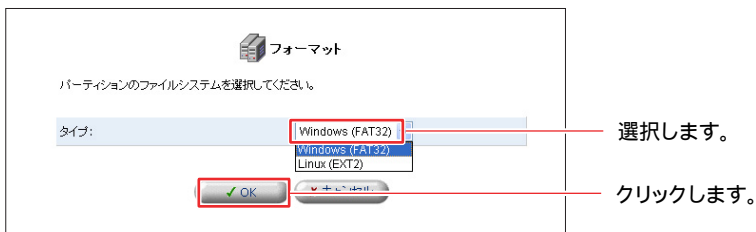
[詳細]に表示されるハードディスク名はご使用になられているハードディスクによって変わります。マニュアルと同じ表記になるとは限りませんのでご注意ください。

- 5 「未サポート」と表示されているパーティションの「操作」欄から「フォーマット」アイコンをクリックします。



「フォーマット」アイコンをクリックします。

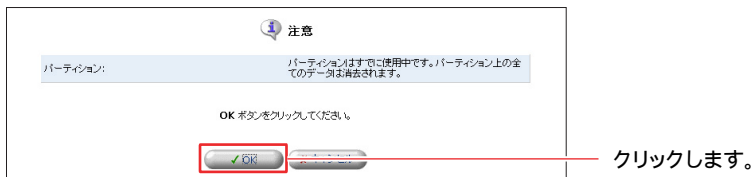
- 6 [ファイルシステムの選択]設定画面が表示されます。[ファイルシステム]からフォーマットに使用するファイルシステムを選択して[次へ]ボタンをクリックします。



### ! ご注意

本商品のフォーマット方法でEXT2を選択する場合は、パーティションサイズを137438MB(137GB)以下でご使用ください。137GB以上のパーティションをご利用の場合は、FAT32形式でフォーマットをご使用ください。

- 7 「注意」画面が表示されます。フォーマットを実行するとパーティション内のデータはすべて消去されます。フォーマットを実行する場合は[OK]をクリックします。



- 8 パーティションのフォーマットが開始され、[ディスク情報]画面に戻ります。パーティションの[ステータス]が[フォーマット中]と表示されているときはパーティションのフォーマットを行っていますので、ディスクにアクセスできません。[ステータス]が[使用可]になるまでお待ちください。

ディスク情報

ディスク情報

サイズ:	279.4G
タイプ:	usb-storage
詳細:	Mavtor 5 A300D0 (Rev: RAMB)
ステータス:	使用可

パーティション

共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	操作
\\brc-14VA	Windows FAT32 (LBA)	フォーマット中	48.7G	48.7G	操作
未使用の領域			230.6G	---	操作

ホストをクリックすると、ステータス表示を更新します。

戻る 表示の更新 アフマウント

[ステータス]が[使用可]になるまでお待ちください。

## ! ご注意

[ステータス]がフォーマットのまま変わらないときは、しばらく待ってから[表示の更新]ボタンを押してください。

- 9 パーティションのステータスが「使用可」と表示されればフォーマットは完了です。パーティションはファイルサーバやWebサーバとして使用できるようになります。

ディスク情報

ディスク情報

サイズ:	279.4G
タイプ:	usb-storage
詳細:	Mavtor 5 A300D0 (Rev: RAMB)
ステータス:	使用可

パーティション

共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	操作
\\brc-14VA	Windows FAT32 (LBA)	使用可	48.7G	48.7G	操作
未使用の領域			230.6G	---	操作

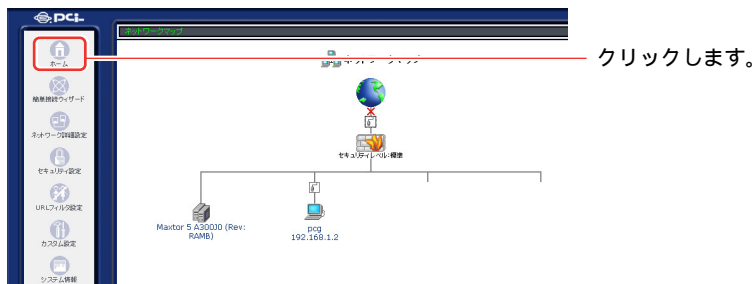
ホストをクリックすると、ステータス表示を更新します。

戻る 表示の更新 アフマウント

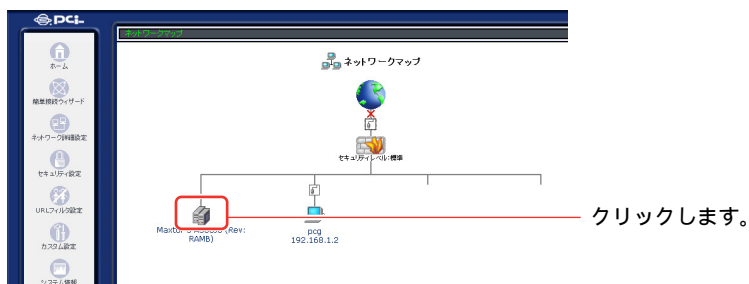
## 作成済みのパーティションの削除

ここではUSBストレージデバイスにあるパーティションの削除手順を説明します。

- 1 サイドバーから [ホーム] アイコンをクリックします。



- 2 接続されたデバイスが [ネットワークマップ] 画面に表示されます。デバイスのアイコンをクリックします。



- 3 [ディスク情報]画面が表示されます。削除したいパーティションの[操作]欄から[削除]アイコンをクリックします。

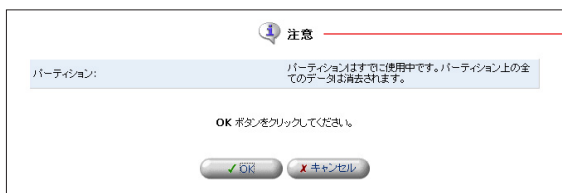


**削除** クリックします。

### ! ご注意

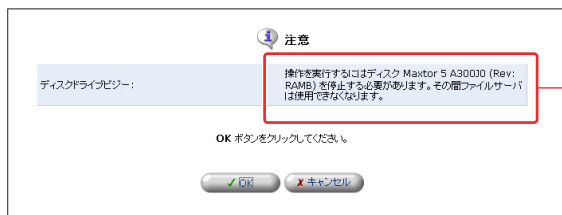
[詳細]に表示されるハードディスク名はご使用になられているハードディスクによって変わります。マニュアルと同じ表記になるとは限りませんのでご注意ください。

- 4 [注意]画面が表示されます。



[注意]画面が表示されます。

この時にパーティションにアクセスしているユーザがいるときは下記のメッセージが表示されます。このメッセージが表示されたときは、ユーザのアクセスが終了するのを待ってからパーティションの削除をしてください。



メッセージが表示されます。

5 パーティションの削除を続ける場合は [ OK ] ボタンをクリックします。

### ! ご注意

パーティションの削除を行うとパーティション内のデータはすべて失われます。パーティションの削除をするときは大事なデータが入っていないことを確認してください。

6 [ ディスク情報 ] 画面に戻ります。パーティションが削除されて、未使用の領域が増えている事を確認します。

ディスク情報

ディスク情報

サイズ: 279.4G  
タイプ: usb-storage  
詳細: Maxtor S A300J0 (Rev: RAMB)  
ステータス: 使用可

パーティション

共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	操作
未使用の領域			279.4G		

ポインタをクリックすると、ステータス表示を更新します。

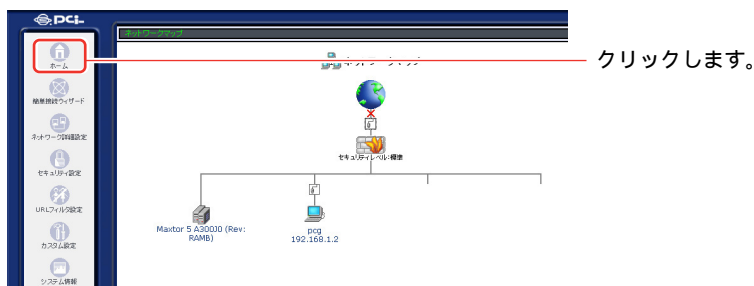
戻る 表示の更新 アマウント

未使用の領域が増えている事を確認します。

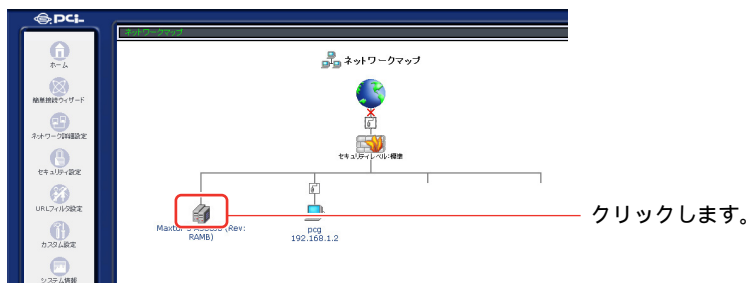
## ハードディスクの取り外し

ここではUSBストレージデバイスをBRC-14Vから取り外すときの手順について説明します。BRC-14VからUSBストレージデバイスを取り外すときは必ずアンマウントをしてから取り外します。

- 1 サイドバーから [ ホーム ] アイコンをクリックします。

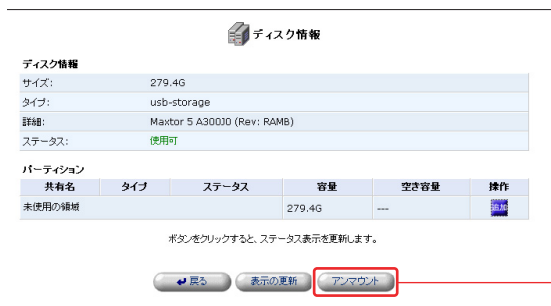


- 2 接続されたデバイスが [ ネットワークマップ ] 画面に表示されます。デバイスのアイコンをクリックします。





- 3 [ディスク情報] 設定画面が表示されます。[アンマウント] ボタンをクリックします。



クリックします。

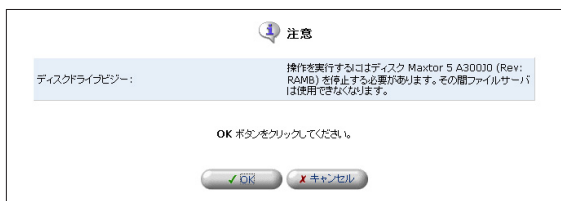
### ! ご注意

[ 詳細 ] に表示されるハードディスク名はご使用になられているハードディスクによって変わります。マニュアルと同じ表記になるとは限りませんのでご注意ください。

- 4 ディスク情報の [ステータス] が [マウントされていません] になっていることを確認します。

### ! ご注意

[ アンマウント ] ボタンをクリックしたときに [ 注意 ] 画面が表示されるときは、USB ストレージデバイスにユーザがアクセスしています。ユーザのアクセスを終了させてからアンマウントをしてください。ユーザのアクセスがないにもかかわらず [ 注意 ] が表示される場合はセッションが残っている場合があります。この場合は 10 分経過するとセッションが切れますので、10 分ほどお待ちになってからアンマウントしてください。



- 5 USB ストレージデバイスの電源を落とし、USB ケーブルを BRC-14V から取り外します。

# アクセス設定

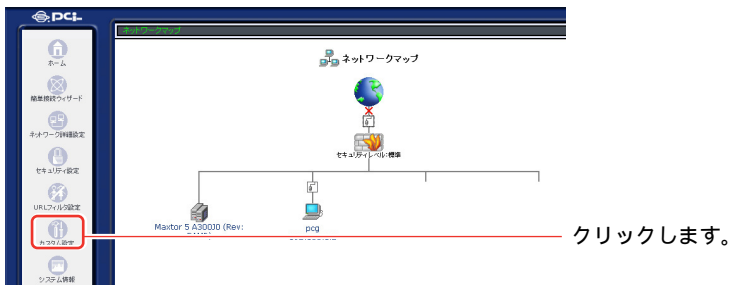
本製品にUSBストレージデバイスを接続した時点でファイルサーバとして動作しますが、作成したパーティションにアクセスする為にはワークグループの設定とユーザアカウントの作成が必要になります。

ここではワークグループ名の設定とユーザアカウントの作成について説明します。

## ワークグループ名の設定

コンピュータがファイルサーバにアクセスする為には、コンピュータとBRC-14Vのワークグループ名が同じである必要があります。

- 1 サイドバーから [ カスタム設定 ] アイコンをクリックします。



- 2 [ カスタム設定 ] 画面が表示されます。[ システム設定 ] アイコンをクリックします。



- 3 [ファイルサーバ] 欄から [NetBIOS ワークグループ名] にコンピュータに設定してあるワークグループ名を入力します。[OK] ボタンをクリックします

システム設定

システム

ホスト名: brc-14v

ローカルドメイン: home

ファイルサーバ

NetBIOSワークグループ名: home

入力します。

クリックします。

### ! ご注意

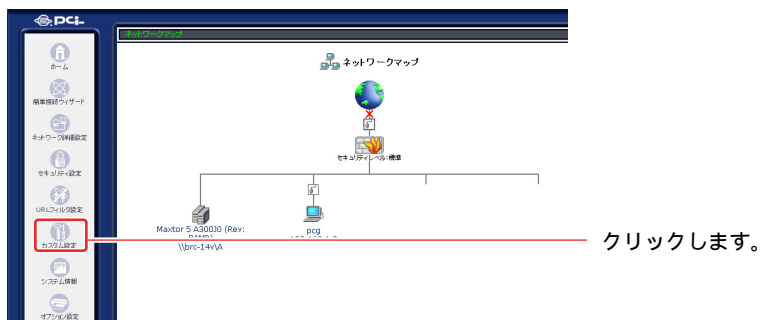
ファイルサーバにアクセスするコンピュータのワークグループはすべて同じにしておいてください。ワークグループが違う場合にはコンピュータのマイネットワークにファイルサーバが表示されません。

- 4 [カスタム設定] 画面に戻ります。

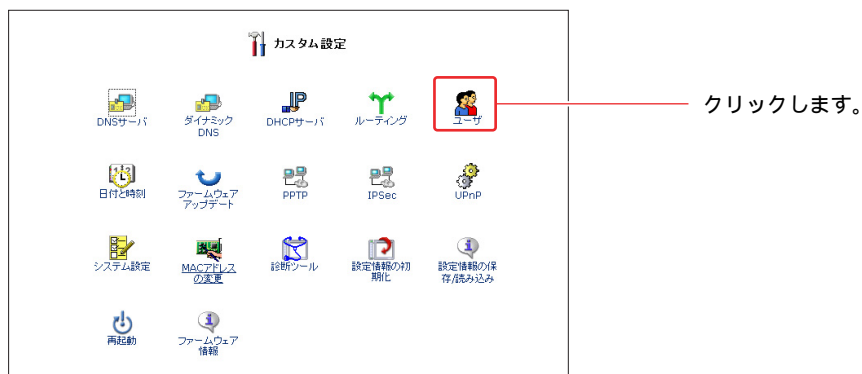
つづいてユーザアカウントの作成を行います。

## ユーザアカウントの作成

- 1 サイドバーから [ カスタム設定 ] アイコンをクリックします。



- 2 [ カスタム設定 ] 画面が表示されます。[ ユーザ ] アイコンをクリックします。



- 3 [ ユーザ ] 画面が表示されます。[ ユーザの追加 ] 欄から [ 追加 ] ボタンをクリックします。

フルネーム	ユーザ名	権限	操作
Administrator	admin	管理者権限 ファイルサーバからのファイルの読み込み ファイルサーバへのファイルの書き込み	編集
ユーザーの追加			追加

追加 クリックします。

- 4 [ ユーザ設定 ] 画面が表示されます。フルネーム、ユーザ名、パスワードを入力します。

### ! ご注意

ユーザの使用するOSがWindows® の場合はユーザ名とパスワードはユーザのWindows® へのログインネームとログインパスワードと同じに設定します。

- 5 [ 権限 ] からユーザのファイルサーバへのアクセス権限を選択します。

ユーザー設定

一般設定

フルネーム:

ユーザ名 (大文字/小文字に注意):

新しいパスワード:

新しいパスワードの確認:

権限:

- 管理者権限
- PFTPリモートアクセス
- ファイルサーバからのファイルの読み込み
- ファイルサーバへのファイルの書き込み
- USBカメラ

E-Mail通知設定 SMTPメールサーバの設定

E-Mailアドレス:

システム通知レベル: なし

セキュリティ通知レベル: なし

OK キャンセル

選択します。

## ファイルサーバからのファイルの読み込み

この権限にチェックの入っているユーザはファイルサーバのデータを読み出す事が出来ます。

## ファイルサーバへのファイルの書き込み

この権限にチェックの入っているユーザはファイルサーバにデータを書き込む事が出来ます。またこの権限ではファイルサーバのデータの消去をする事も出来ます。

### ご注意

書き込みの権限があるユーザには必ず読み込みの権限も付けてください。読み込みの権限のみか読み込みと書き込みの両方の権限のいずれかに設定してください。

- 6 [OK] ボタンをクリックします。アカウントが作成され [ユーザ] 画面に戻ります。

## ファイルサーバへのアクセス

ここでは各 OS 毎のファイルサーバへのアクセス手順について説明します。Windows<sup>®</sup> では BRC-14V の [ NetBIOS ワークグループ名 ] と Windows<sup>®</sup> のワークグループを同じに設定します。

### ワークグループの設定

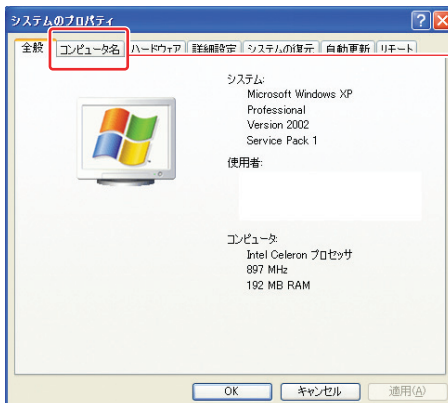
Windows<sup>®</sup> XP

- 1 [ スタート ] メニューから [ マイ コンピュータ ] アイコンを右クリックします。表示されるメニューから [ プロパティ ] をクリックします。



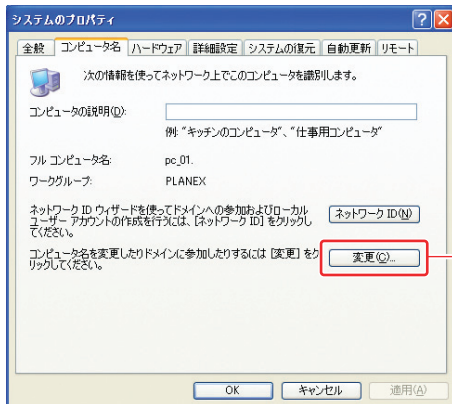
クリックします。

- 2 [ システムのプロパティ ] ウィンドウが表示されます。[ コンピュータ名 ] タブをクリックします。



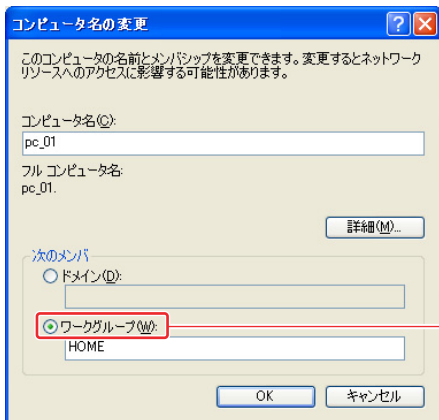
クリックします。

### 3 [コンピュータ名] タブから [変更] ボタンをクリックします。



クリックします。

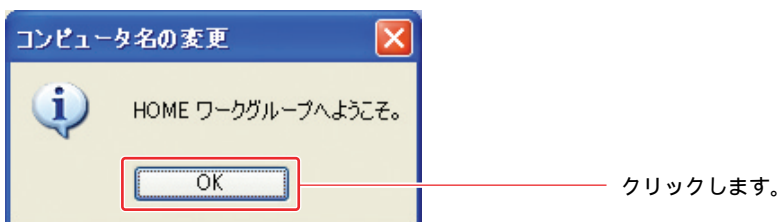
### 4 [コンピュータ名の変更] ウィンドウが表示されます。[次のメンバ] から [ワークグループ] を選択します。[ワークグループ] に BRC-14V の [NetBIOS ワークグループ名] と同じ値を入力します。



選択します。



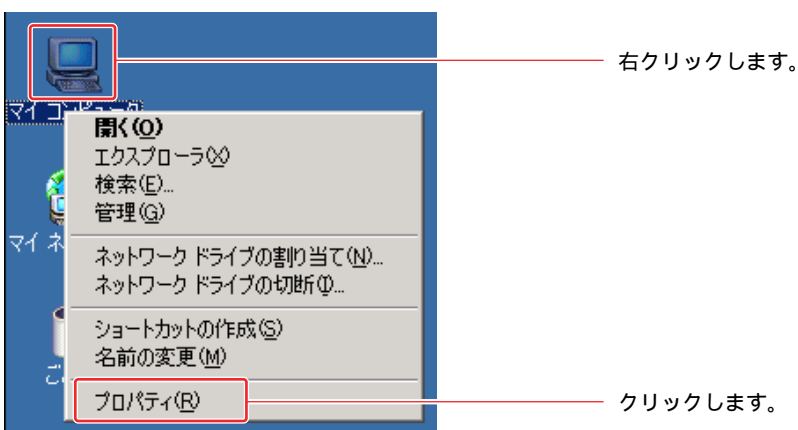
- 5 [OK] ボタンをクリックします。[コンピュータ名の変更] ウィンドウが表示されます。[OK] ボタンをクリックします。



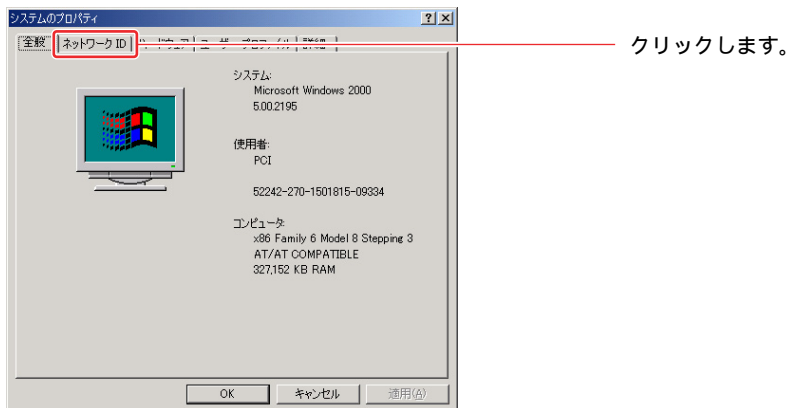
- 6 [システムのプロパティ] ウィンドウに戻ります。[OK] ボタンをクリックします。再度、[コンピュータ名の変更] ウィンドウが表示されます。[OK] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動します。

## Windows® 2000

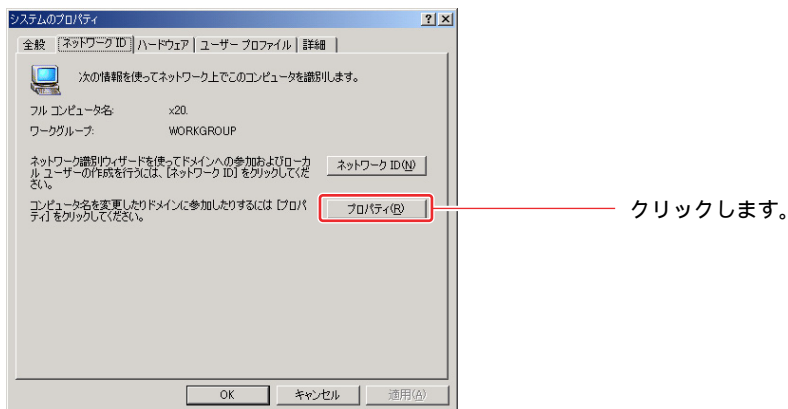
- 1 デスクトップ上の [マイ コンピュータ] アイコンを右クリックします。表示されるメニューから [プロパティ] をクリックします。



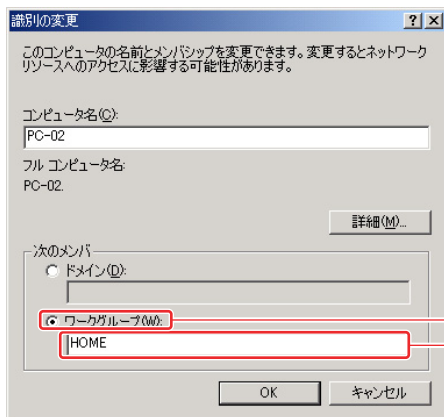
- 2 [システムのプロパティ] ウィンドウが表示されます。[ネットワーク ID] タブをクリックします。



- 3 [ネットワーク ID] タブから [プロパティ] ボタンをクリックします。



- 4 [ 識別の変更 ] ウィンドウが表示されます。[ 次のメンバ ] から [ ワークグループ ] を選択します。[ ワークグループ ] に BRC-14V の [ NetBIOS ワークグループ名 ] と同じ値を入力します。



選択します。  
入力します。

- 5 [ OK ] ボタンをクリックします。[ ネットワーク ID ] ウィンドウが表示されるので [ OK ] ボタンをクリックします。



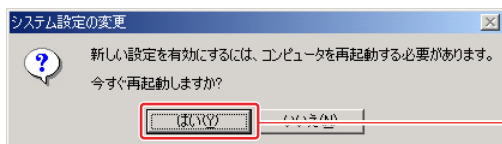
クリックします。

- 6 再度、[ ネットワーク ID ] ウィンドウが表示されるので [ OK ] ボタンをクリックします。。 [ OK ] ボタンをクリックします。



クリックします。

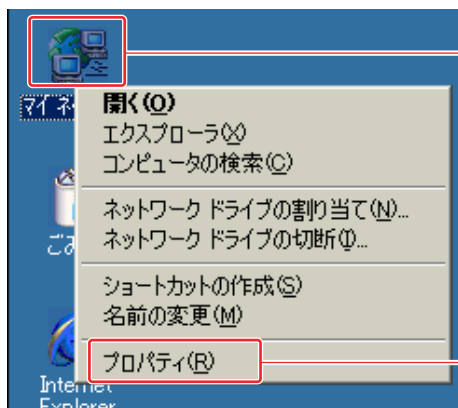
- 7 [システムのプロパティ] ウィンドウに戻ります。[OK] ボタンをクリックします。[システム設定の変更] ウィンドウが表示されます。[OK] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動します。



クリックします。

## Windows® Me

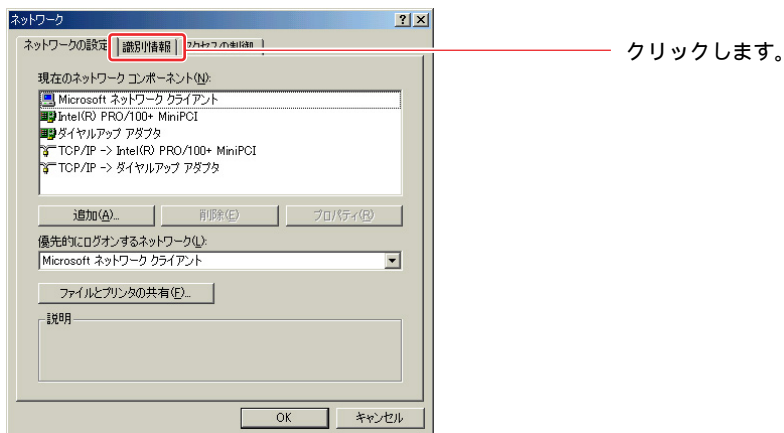
- 1 デスクトップ上の [マイ ネットワーク] アイコンを右クリックします。表示されるメニューから [プロパティ] をクリックします。



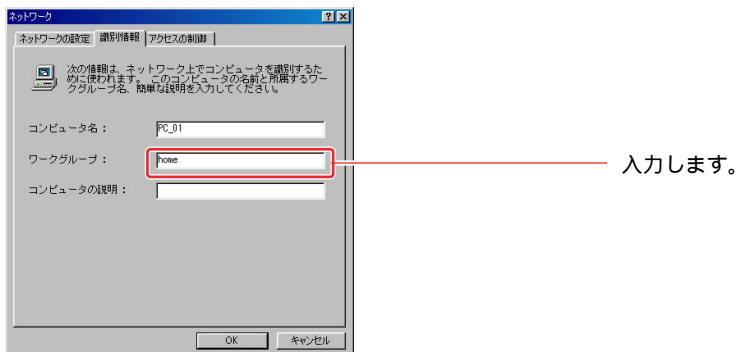
右クリックします。

クリックします。

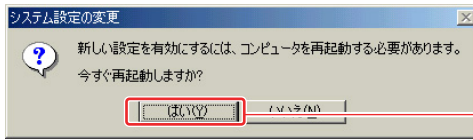
- 2 [ネットワーク] ウィンドウが表示されます。[ 識別情報 ] タブをクリックします。



- 3 [ 識別情報 ] タブの [ ワークグループ ] に P.10-42 で入力した BRC-14V の [ NetBIOS ワークグループ名 ] と同じ値を入力します。



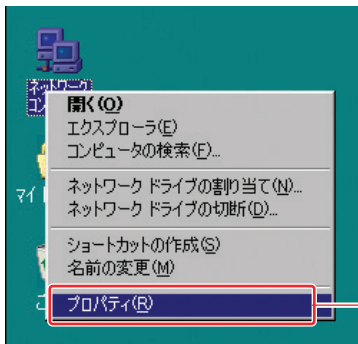
- 4 [OK] ボタンをクリックします。[ システムの設定変更 ] ウィンドウが表示されます。[ はい ] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動します。



クリックします。

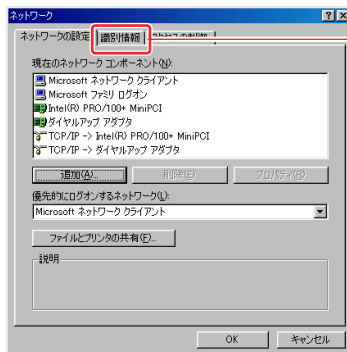
## Windows® 98/98Second Edition

- 1 デスクトップ上の [ マイ ネットワーク ] アイコンを右クリックします。表示されるメニューから [ プロパティ ] をクリックします。



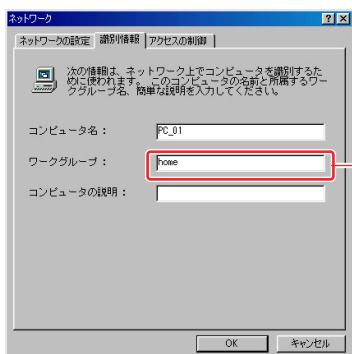
クリックします。

- 2 [ ネットワーク ] ウィンドウが表示されます。[ 識別情報 ] タブをクリックします。



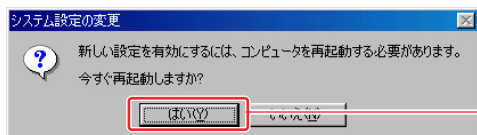
クリックします。

- 3 [ 識別情報 ] タブの [ ワークグループ ] に BRC-14V の [ NetBIOS ワークグループ名 ] と同じ値を入力します。



入力します。

- 4 [ OK ] ボタンをクリックします。[ システムの設定変更 ] ウィンドウが表示されます。[ はい ] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動します。



入力します。

# ファイルサーバへのアクセス

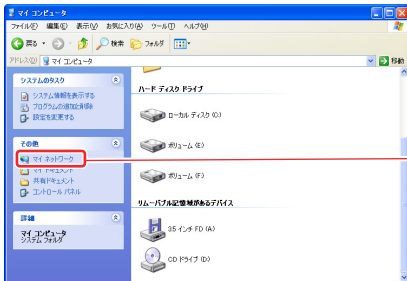
## Windows® XP

- 1 [スタート]メニューから[マイ コンピュータ]アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします。

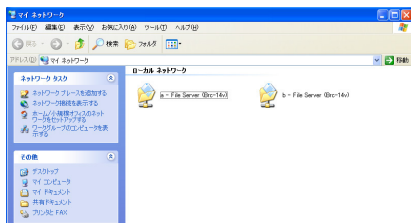
- 2 [マイ コンピュータ]ウィンドウが表示されます。ウィンドウ左側から[マイ ネットワーク]アイコンをクリックします。



クリックします。

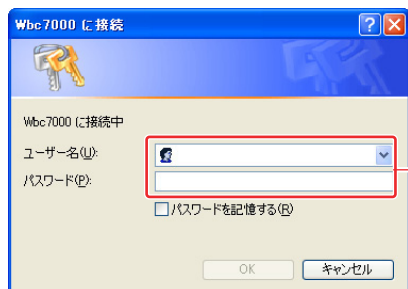


- 3 [マイ ネットワーク] ウィンドウが表示され、ファイルサーバの各パーティションのアイコンが表示されます。アクセスしたいパーティションのアイコンをダブルクリックします。



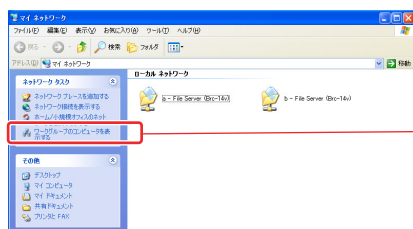
### ! ご注意

ユーザ名とパスワードを求められる場合はBRC-14Vにユーザが登録されていません。Windows®XPに登録してあるユーザ名とパスワードを登録してください。



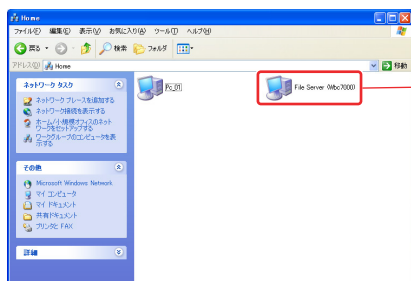
登録します。

- 4 [マイ ネットワーク] ウィンドウにファイルサーバの各パーティションのアイコンが表示されない場合は、[マイ ネットワーク] ウィンドウ左側の [ワークグループのコンピュータを表示する] をクリックします。



クリックします。

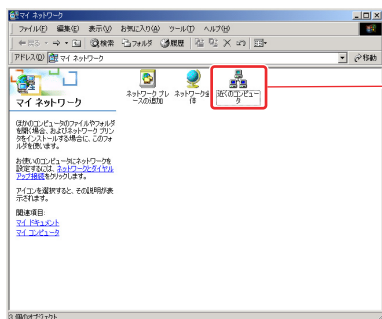
- 5 同じワークグループのコンピュータの一覧が表示されます。[ File Server ] アイコンが BRC-14V のファイルサーバです。[ File Server ] アイコンをダブルクリックすると各パーティションのアイコンが表示されますのでアクセスするパーティションのアイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします。

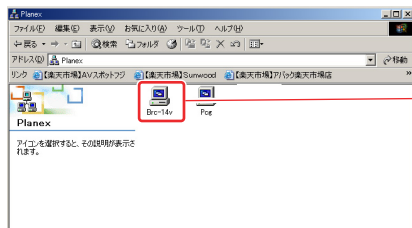
## Windows® 2000

- 1 デスクトップ上の[マイ ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。  
[マイ ネットワーク]ウィンドウが表示されます。[近くのコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします。

- 2 [近くのコンピュータ]ウィンドウが表示されます。コンピュータの一覧が表示されます。BRC-14Vのホスト名に設定した名前のアイコンが表示されます。アイコンをダブルクリックすると各パーティションのアイコンが表示されますのでアクセスするパーティションのアイコンをダブルクリックします。



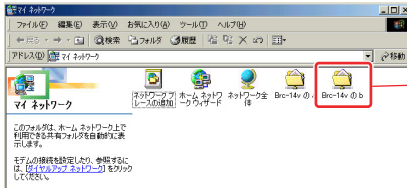
ダブルクリックします。

### ! ご注意

ユーザ名とパスワードを求められる場合はBRC-14Vにユーザが登録されていません。「ユーザアカウントの作成」の手順でBRC-14VにWindows® 2000に登録してあるユーザ名とパスワードを登録してください。

## Windows® Me

- 1 デスクトップ上の [ マイ ネットワーク ] アイコンをダブルクリックします。[ マイ ネットワーク ] ウィンドウが表示され、ファイルサーバの各パーティションのアイコンが表示されます。アクセスしたいパーティションのアイコンをダブルクリックします。

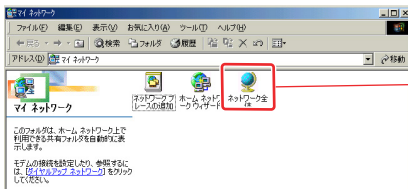


ダブルクリックします。

### ! ご注意

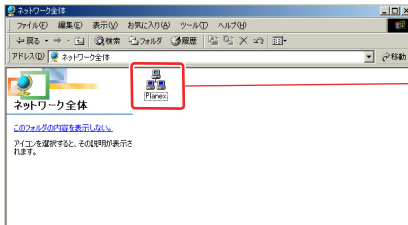
ユーザ名とパスワードを求められる場合はBRC-14Vにユーザが登録されていません。「ユーザアカウントの作成」の手順でBRC-14VにWindows® Meに登録してあるユーザ名とパスワードを登録してください。

- 2 [ マイ ネットワーク ] ウィンドウにファイルサーバの各パーティションのアイコンが表示されない場合は、[ ネットワーク全体 ] アイコンをダブルクリックします。



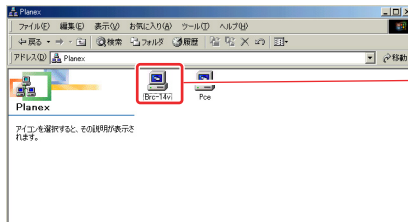
ダブルクリックします。

- 3 [ネットワーク全体] ウィンドウが表示されます。ワークグループと同じ名前のアイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします。

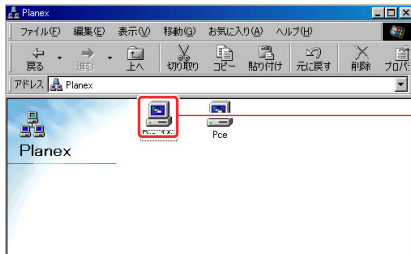
- 4 同じワークグループのコンピュータの一覧が表示されます。BRC-14Vのホスト名に設定した名前のアイコンがBRC-14Vのファイルサーバです。アイコンをダブルクリックすると各パーティションのアイコンが表示されますのでアクセスするパーティションのアイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします。

## Windows® 98/98Second Edition

- 1 デSKTOP上の[マイ ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。  
[ネットワークコンピュータ]ウィンドウが表示され、同じワークグループのコンピュータの一覧が表示されます。BRC-14Vのホスト名に設定した名前のアイコンがBRC-14Vのファイルサーバです。アイコンをダブルクリックすると各パーティションのアイコンが表示されますのでアクセスするパーティションのアイコンをダブルクリックします。



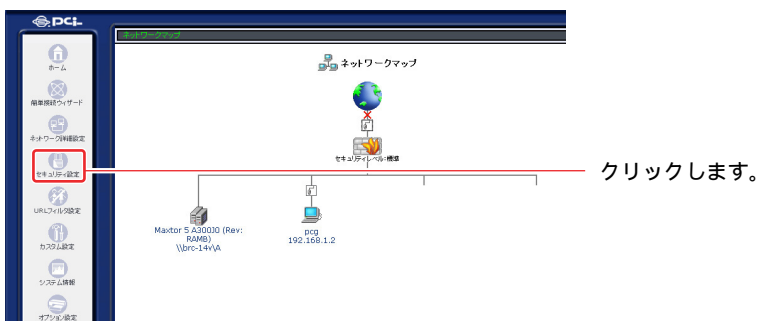
アイコンが表示されます。

# WEB サーバの設定

USB ストレージデバイスに作成した各パーティションはWEB サーバとしても使用できます。WEB サーバとして使用する場合は各パーティションにHTML ファイルをコピーすることでインターネット上にWEB ページを公開できるようになります。

## リモートアクセスの設定

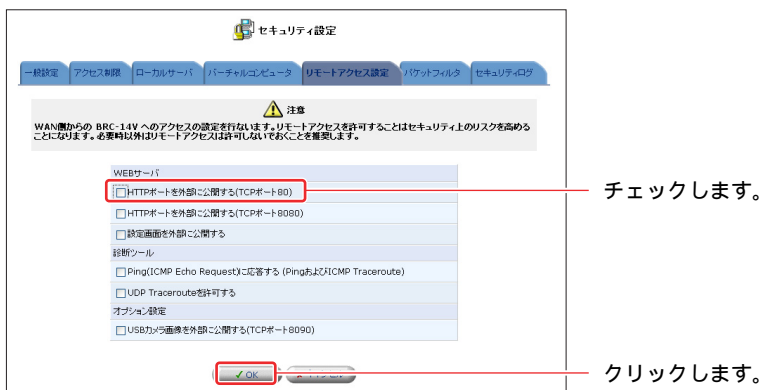
- 1 サイドバーから [セキュリティ設定] アイコンをクリックします。



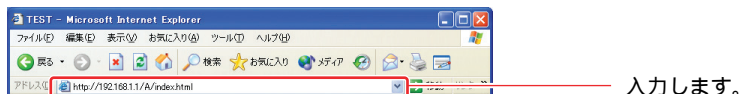
- 2 [セキュリティ設定] 画面が表示されます。[リモートアクセス] ボタンをクリックします。



- 3 [リモートアクセス設定]画面が表示されます。[HTTPポートを外部に公開する(TCPポート80)]にチェックを入れ、[OK]ボタンをクリックします。



- 4 WEBサーバがインターネット上に公開されます。Webブラウザでアクセスするときは、「http://BRC-14Vのアドレス/ドライブ番号(A～Z)/ファイル名」をWebブラウザのアドレスまたは場所に入力してください。



### ！ ご注意

[BRC-14Vのアドレス]はBRC-14VのWAN側のIPアドレスまたはダイナミックDNSに登録しているアドレス(ダイナミックDNS使用時)を入力します。

[ドライブ番号(A～Z)]はアクセスしたいパーティションのドライブ番号です。  
[ファイル名]はWEBブラウザに表示させたいHTMLファイルです。パーティションにインデックスファイル(index.htmまたはindex.html)がある場合はファイル名の入力を省略できます。